NO.2-5

居宅サービス計画書作成演習【評価（アドバイス）内容】

アセスメント（チェックポイントシート）	確認内容		評価（アドバイス内容）
	導き出されたニーズの根拠を説明できる内容となっているか。 （本人・家族の意向を踏まえた内容となっているかや、介護支援専門員の問題・意見の捉え方は妥当か等）		
第1表	項目	記載要領・書き方	評価（アドバイス内容）
	利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた課題分析の結果	利用者及びその家族が、どのような内容の介護サービスをどの程度の頻度で利用しながら、どのような生活をしたいと考えているのか意向を踏まえた課題分析の結果を記載しているか。	
	総合的な援助の方針	課題分析により抽出された、「生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」に対応して、当該居宅サービス計画を作成する介護支援専門員をはじめ各種サービス担当者が、どのようなチームケアを行おうとするのか、利用者及び家族を含むケアチームが確認、検討した総合的な援助の方針として記載されているか。	
	生活援助中心型の算定理由	介護保険給付対象サービスとして、居宅サービス計画に生活援助中心型の訪問介護を位置付けることが必要な場合に記載されているか。	
第２表	生活全般の解決すべき課題（ニーズ）	ニーズの記載方法は、利用者が主体的・意欲的に取り組めるよう、「〇〇したい」「〇〇する」等の記載になっているか。	
	目標（長期）	ニーズに対応して一定期間後に達成できる実現可能な目標となっているか。 ニーズに対して利用者・家族が具体的に達成すべき課題がイメージできるような内容になっているか。	
	目標（短期）	モニタリングの際に達成度がわかるように具体的な内容になっているか。	

	項目	記載要領・書き方	評価（アドバイス内容）
第２表	援助内容（サービス内容）	短期目標達成のために具体的に何を行えばいいのか、何が必要かをイメージできる内容になっているか。 サービス事業者の個別サービス計画と連動していることから、必要な支援のポイントや主なサービス項目（送迎や食事）、加算の対象となっているサービス項目（口腔、栄養、リハビリテーション等）漏れなく記載しているか。	
	援助内容（サービス種別）	計画したサービス内容を適切に提供できる「サービス種別」が選択されているか。	
第3表	主な日常生活上の活動	利用者の1日の過ごし方について記載する。例えば、食事にについては、朝食・昼食・夕食を記載し、その他の例として、入浴、清拭、洗面、口腔清掃、整容、更衣、水分補給、体位交換、家族の来訪や支援など、家族の支援や利用者のセルフケアなどを含む生活全体の流れが見える記載となっているか。	
	週単位以外のサービス	各月に利用する短期入所等、福祉用具、住宅改修、医療機関等への受診状況や通院状況などが記載されているか。	
その他	上記内容以外で評価（アドバイス内容）があった場合記載ください。		